

2012年10月31日

報道関係各位

バイク王 バイクライフ研究所

バイク王 バイクライフ研究所 『リセール・プライス』TOP10 を発表！ 総合第1位は『ホンダ CRF250L』

対象期間 2012年6月～8月

バイクライフの楽しさやバイク市場の動向を広く社会に発信することを目的に活動を行う『バイク王 バイクライフ研究所』（所在地:渋谷区広尾、所長:澤篤史）は、2012年6月～8月の期間を対象に、『再び売却した際、高値の付くバイク』＝『“リセール・プライス”の高いバイク』上位10車種を発表します。

『“リセール・プライス”の高いバイク』は、需要の高いバイク、つまり『人気のあるバイク』と言い換えることもでき、本期間は、前回TOP10にランクインした車種と今回初めてランクインした車種が入り混じる結果となりました。

■今年5月に発売されたオン・オフロードモデル

『ホンダ・CRF250L』が第1位を獲得

■『カワサキ・W800』が、第2位

前回に引き続き安定した人気を誇る

■第3位には『ホンダ・スーパーカブ 50』

世界で愛されるバイクがランクイン



CRF250L

2012.04.13

※本リリースの調査結果を掲載される際は、必ず「バイク王 バイクライフ研究所調べ」とご明記ください

※URLのリンクは、本調査結果の公開先であります、下記いずれかを設定いただけますと幸いです

- ・バイク王 バイクライフ研究所 Facebook ページ(<http://www.facebook.com/bikelifelab>)
- ・バイク王 バイクライフ研究所ホームページ(<http://www.8190.co.jp/company/lab/>)

※本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社バイク王&カンパニー

バイク王 バイクライフ研究所

担当: 桐生、西元

TEL 03-6803-8855

E-mail bikelife_lab@8190.co.jp

東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエア 18F

■株式会社イニシャル

第2営業部

担当: 堀井、乗鞍、清水

TEL 03-5572-6064

東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F

バイク王 バイクライフ研究所

■総合ランキング

順位	前回	メーカー・車種	リセール・プライス
1	-	ホンダ・CRF250L	82.2pt
2	2	カワサキ・W800	80.1pt
3	-	ホンダ・スーパーカブ 50	79.5pt
4	-	カワサキ・ZRX1200 DAEG	79.3pt
5	-	ホンダ・PCX150	78.2pt
6	1	ホンダ・スーパーカブ 110	77.4pt
7	5	カワサキ・Ninja250R	76.9pt
8	-	ホンダ・CBR1000RR	74.4pt
9	9	カワサキ・KLX125	74.3pt
9	10	ホンダ・ジョルノ	74.3pt

※今回対象期間 2012 年 6 月~8 月、前回対象期間 2012 年 3 月~5 月

第 1 位を獲得した、『ホンダ・CRF250L』は、今年 5 月 14 日に発売されたバイクです。オン・オフロードモデルとして初心者からベテランライダーまで幅広いユーザーが楽しく乗れるように開発された本マシンは、そのスタイリッシュなデザインが評価され、2012 年グッドデザイン賞を受賞しています。今回、82.2pt と高いリセール・プライスを付けており、現在の人気を示す結果となりました。

第 2 位には、前回と同じく『カワサキ・W800』がランクイン。リセール・プライスも前回の 78.7pt を上回る 80.1pt を付けました。

伝統ある『W シリーズ』の美しいラインを引き継ぐ本モデルは、発売から 1 年半以上が経過した現在も高い支持を獲得しています。ノーマルで乗るもよし、カスタムして乗るもよしの 1 台です。

そして、第 3 位には、79.5pt を付けた『ホンダ・スーパーカブ 50』が続いています。

『スーパーカブ 50』は、発売以来、世界中で支持されている原付バイクです。フルモデルチェンジを果たした直後ということもあり、今回 79.5pt と高いリセール・プライスを付ける結果となりました。

また、『ホンダ・スーパーカブ 110』『カワサキ・KLX125』など、機動性、利便性を備えた低排気量クラスの人気が安定している一方、前回ランク圏外であった第 4 位の『カワサキ・ZRX1200 DAEG (前回 22 位)』、第 8 位の『ホンダ・CBR1000RR (同 53 位)』も TOP10 にランクインしており、大型車輛に対する人気の高まりも感じさせるランキングです。

今回は、様々な排気量の車種が幅広くランクインし、前回から大きな変化が見られる結果となりました。今後はどのような動きを見せるのでしょうか。—— 引き続き、『リセール・プライス』ランキングにご注目ください。

■排気量別ランキング上位 5 位

・原付一種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・スーパーカブ 50	79.5pt
2	ホンダ・ジョルノ	74.3pt
3	ホンダ・モンキー	71.9pt
4	ホンダ・ディオ	71.5pt
5	ホンダ・エイプ 50	69.9pt

バイク王 バイクライフ研究所

・原付二種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・スーパーカブ 110	77.4pt
2	カワサキ・KLX125	74.3pt
3	ホンダ・PCX	72.3pt
4	ホンダ・エイプ 100	72.0pt
5	ホンダ・ディオ 110	68.4pt

・軽二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・CRF250L	82.2pt
2	ホンダ・PCX150	78.2pt
3	カワサキ・Ninja250R	76.9pt
4	ホンダ・CBR250R	73.6pt
5	ヤマハ・SEROW250	72.6pt

・小型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・W800	80.1pt
2	カワサキ・ZRX1200DAEG	79.3pt
3	ホンダ・CBR1000RR	74.4pt
4	ホンダ・CB1100	70.7pt
5	ヤマハ・TMAX	70.2pt

■『リセール・プライス』とは

バイクを再び売却(=リセール)するときのプライス(=価格)を指します。

2012年10月現在、新車で購入が可能なバイクを対象とし、オークションで売却した際の落札金額の平均値と新車販売価格を基にリセール・プライスをポイント化。ポイント数が高いほど、リセール・プライスが高いと想定できます。

本指標は、年間16万台の取り扱い台数を誇るバイク買取専門店『バイク王』のデータを基に、バイク王 バイクライフ研究所が独自に集計したものであり、バイクユーザーが新車あるいは中古バイクを購入する際の参考情報として活用されることを目的としています。

■算定基準

- ・国内主要4メーカーが、国内で販売しているバイク(2012年10月現在・逆輸入車を除く)
- ・新車販売価格は2012年10月現在の価格を基準。カラー等により価格が複数ある場合は、最安値を基準に算定

【バイク王 バイクライフ研究所について】

バイク王 バイクライフ研究所は、『バイクライフの総合プランナー』をビジョンに掲げるバイク王&カンパニーが、バイクライフの楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織です。

昨今、バイク業界は新車の販売不振や趣味嗜好性の多様化による若年層のバイク離れなど、明るいニュースに乏しい状況が続いています。

バイク王 バイクライフ研究所は、中立的な立場を意識し、専門家やユーザーの方からの意見・データを収集・集積するとともにインタラクティブな情報交換を行い、その結果をユーザーやマスメディアに向け、積極的に発信することで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

バイク王 バイクライフ研究所



バイク王 バイクライフ研究所
所長 澤篤史